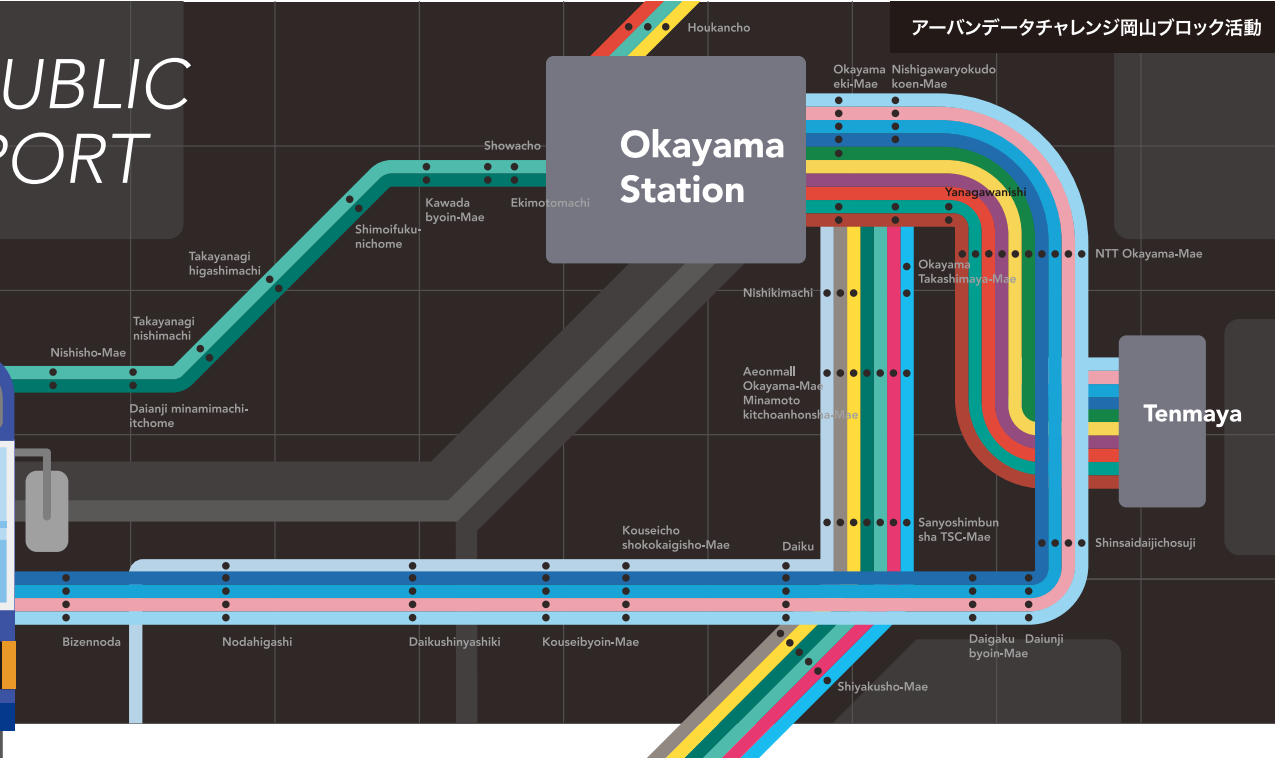
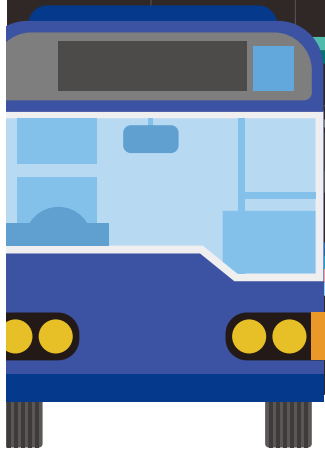


OPEN PUBLIC TRANSPORT DATA



公共交通オープンデータ技術実習 はじめよう! GTFSを使ったアプリ開発とデータ分析

7月に開催した公共交通オープンデータ最先端都市フォーラム in OKAYAMAは、全国から多くの方にご参加いただき、公共交通オープンデータ整備の状況や活用可能性を事例を交え、地域の課題を解決するためのデータ活用の可能性を広く議論しました。このたび、前回の熱い議論を受け、標準的なバス情報フォーマット「GTFS」を使ったアプリ開発とデータ分析の技術実習を企画しました。公共交通オープンデータを活用することでアプリや電子看板、チラシやポスターなどによるわかりやすいバスや鉄道の案内が実現します。交通・街づくりに関心のある方、IT・データもエンジニア、交通事業者・自治体関係者等、ご興味のある方はぜひご参加ください。

2018年10月13日(土)

会場: 岡山国際交流センター研修室

時間: 13:00-16:30(開場 12:45)

定員: 25名 ※ 先着順、定員に達した場合締め切らせていただきます。

費用: 2,000円(教材費) 持ち物: パソコン

お申し込み: http://d-cradle.or.jp/info/info_detail/index/89.html

募集期間: 9月20日(木)~10月10日(木)

あると望ましいスキル

- ・SQL基礎
- ・Webプログラミング基礎(JavaScript, HTML)

事前準備

- ・データダウンロード、DBインストール
- ・QGIS環境(分析チーム)、node.js、npm環境(アプリチーム)

PROGRAM

13:15-14:00 座学: GTFSの概要、DB、PostgreSQL / PostGIS、インポート

14:00-16:30 技術実習(各チームに分かれます)

アプリチーム

講師: 伊藤 昌毅
東京大学 生産技術研究所 助教
地域公共交通総合研究所 研究員
言語: JavaScript, node.js
Webベース(≠iOS, Android)

分析チーム

講師: 太田 恒平
株式会社トラフィックブレイン 代表取締役社長
地域公共交通総合研究所 研究員
空間情報・分析のスキルを身につける
GIS(PostGIS, QGIS)
└─ アウトプットイメージは運行頻度の図

お問い合わせ先:

実行委員会事務局(一般社団法人データクレイドル)
倉敷市阿知1-7-2くらしきシティプラザ西ビル706
URL: <http://d-cradle.or.jp>
Tel: 086-427-0885
Mail: info@d-cradle.or.jp



お申込ページ

【今後の予定】

公共交通オープンデータハッカソン
2018年12月1日(土)

対象者: 公共交通オープンデータに関心を持つエンジニア、学生等
内容: 公共交通オープンデータを活用したアプリ開発(予定)
ファシリテーター: 伊藤 昌毅(東京大学 生産技術研究所 助教) 関 治之(code for Japan 代表理事)